Ⅲ　生　涯　学　習

学びの成果が発揮される生涯学習の推進

1　生涯を通した多様な学習機会の充実

⑴　草加市社会教育委員

社会教育の助言機関として、草加市教育振興基本計画の進捗状況の検証、生涯学習が直面する諸問題について協議し、草加市としてふさわしい生涯学習社会の構築を図ります。

⑵　生涯学習情報提供サイトの運用

学習情報の収集・提供、講座や教室への参加申し込み、指導者やサークルの活動紹介及び学習相談などの機能をもち、市全域にわたる生涯学習情報を検索できるインターネット上のサイトを運用し、市民の活用を進めます。

⑶　指導者バンクの活用

生涯学習の各分野において専門的な知識や経験、技能等のある人を生涯学習指導者として発掘、登録し、その情報の提供及び活用を図ります。

指導者バンク制度の周知及び指導者の活動の場を広げるために、生涯学習体験講座を開催します。

指導者バンク

年度	登録者数	体験講座数
R2	89 人	22 回
R3	88 人	33 回
R4	82 人	36 回

⑷　生涯学習情報紙等の発行

市民への生涯学習情報発信のため、生涯学習情報紙『マイ・ステージ』を毎年度発行するとともに、市内で活動しているサークルの情報をまとめたガイドブックを隔年度で発行します。

⑸　そうか市民大学の充実

建学の精神「学びを通してのきずな形成」のもと、「自分をつくる・人と出会う・まちをつくる」ことを目的とし、市民との協働による生涯学習社会の構築のため、市民大学推進委員会とともに講座の企画・運営を行います。

⑹　大学公開講座への支援

獨協大学オープンカレッジ及び上野学園大学短期大学部の公開講座を支援します。

⑺　社会教育関係団体の育成

生涯学習の分野ごとに活動する社会教育関係団体の登録や活動支援を行います。

社会教育関係団体

年度	登録団体数
R2	392 団体
R3	340 団体
R4	366 団体

⑻　二十歳のつどいの開催

社会を担う一員としての自覚と自立を促すとともに、ふるさと意識を高め、地域貢献の心を育む機会として、二十歳のつどいを開催します。令和５年度は、二回制で開催し、式典動画を配信します。

⑼　子ども大学そうかの開校

子どもの学ぶ力や生きる力を育み、地域で子どもを育てる仕組みをつくるため、獨協大学との共催により開校します。身近なテーマについて、大学教授や専門家が楽しく、分かりやすく講義します。

⑽　平成塾の管理運営

地域の高年者のふれあいや生きがい、共同学習の場として、また、地域の子どもたちとの世代間交流の場として、平成塾の活動を支援します。

⑾　栄小学校一般開放施設の管理

栄小学校一般開放施設について、施設の適正な維持・管理を図ります。

2　公民館・文化センターの整備と生涯学習環境の充実

公民館・文化センターについて、施設の適正な管理・維持を図るとともに、事業の充実に努めます。

令和４年度の各公民館・文化センターまつりは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりましたが、代替事業として利用者の活動成果発表を実施しました。

文化遺産の発掘・保存・活用の計画的、継続的な取組の推進

1　文化財の保存・活用

指定・未指定を問わず、地域の貴重な文化遺産を将来にわたって保存・活用していくため、職員による日常的なパトロールのほか、文化財防火デーに合わせた消防訓練・防災指導を、地域や草加八潮消防組合の協力のもとに実施しています。

また、市内小学校 1 年生への『草加お宝かるた』の配布や『学ぼう！ふるさと草加』を活用した子ども教育への支援を続け、子どもたちの郷土に対する愛着と誇りの醸成を図っています。

2　文化財保護審議会

文化財保護審議会は、教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関して審議するとともに、必要と認める事項を建議します。

3　国指定名勝「おくのほそ道の風景地　草加松原」の保存・活用

『国指定名勝「おくのほそ道の風景地　草加松原」保存活用計画』に基づき、末永く草加松原の保存・活用が図られるよう努めます。

また、保存・活用を図るために策定した『国指定名勝「おくのほそ道の風景地　草加松原」整備基本計画』に基づき、草加松原のもつ本質的価値を損なわず、必要な整備を計画的に実施するよう努めます。

生 涯 学 習 施 設 の 紹 介

○公民館

〔中央公民館〕
開館年月：昭和４１年７月
（昭和５６年１０月移転）
所 在 地：草加市住吉二丁目９番１号
電話番号：９２２－５３４４
ＦＡＸ番号：９２５－０１５２
構造・面積：鉄筋コンクリート造３階建
延床面積　4,497.91m²
敷地面積　6,255.55m²

・施設内容　（単位：人）

施設名	収容人数	施設名	収容人数
ホール	415	第２体育室	84
第１会議室	46	視聴覚室	60
第２会議室	24	美術工芸室	20
第３会議室	26	第１講座室	54
クラブ室	18	第２講座室	37
調理室	40	図書室	－
和室研修室	35	ギャラリー	－
第１体育室	167		

令和５年度主要事業：伝統文化教室、土曜事業、夏休み子ども体験教室、にじいろタイム、成人文学講座、ＳＫＴ高年者健康リズム体操教室、チャレンジ！シニア講座、ムーンライトコンサート、青少年コンサート、ブリリアントコンサート、中央公民館美術展、中央公民館まつり　ほか

〔柿木公民館〕
開館年月：昭和４４年５月
（平成１４年９月移転）
所 在 地：草加市柿木町１２６３番地
電話番号：９３１－３１１７
ＦＡＸ番号：９３３－２５０１
構造・面積：鉄筋コンクリート造２階建
延床面積　970.27m²
敷地面積　1, 976.28m²

・施設内容　（単位：人）

施設名	収容人数	施設名	収容人数
ホール	130	和室会議室	20
調理実習室	20	会議室	30
実習室	24	図書室・学習室	－

令和５年度主要事業：県民の日柿木なんでも知って見隊ジュニア、子ども文化講座、子ども体験講座、自然観察教室、親子で元気ルーム、ＳＫＴ高年者の元気ルーム、成人文化講座、大人の社会科見学、柿木の芸術家たち展、はつらつ元気体操教室、柿木公民館まつり　ほか

〔谷塚文化センター〕

開館年月：昭和５２年１月
（平成１９年４月移転）

所 在 地：草加市谷塚仲町４４０番地

電話番号：９２８－６２７１

ＦＡＸ番号：９２８－６２７２

構造・面積：鉄筋コンクリート造４階建
延床面積　2,330.68m²
敷地面積　18,756m²
（敷地面積は、谷塚小学校、谷塚児童クラブを含む）

・施設内容　（単位：人）

施設名	収容人数	施設名	収容人数
相談室	20	第１楽屋	12
第１学習室	60	第２楽屋	6
第２学習室	50	中会議室	30
実習室	45	小会議室	20
第１和室	35	家庭科室	45
第２和室	25	図書室	－
ホール	300	託児室	－

令和５年度主要事業：谷塚子ども発明教室、星空観察教室、県民の日体験事業、ＩＣＴ講座、ＳＤＧｓ野菜再生講座、子育て学級（すくすくクラブ）、高年者学級「コスモス」、谷塚文化センターまつり、はつらつ元気体操教室、シニアチャレンジ、歌声のつどい　ほか

〔川柳文化センター〕

開館年月：昭和５５年４月

所 在 地：草加市青柳六丁目４５番１７号

電話番号：９３６－４０８８

ＦＡＸ番号：９３０－１５０９

構造・面積：鉄筋コンクリート造３階建
延床面積　1,359.23m²
敷地面積　3,294.00m²

・施設内容　（単位：人）

施設名	収容人数	施設名	収容人数
体育室	200	和室研修室	30
クラブ室	20	調理室	30
視聴覚室	30	図書室 学習室	－
会議室	50		
実習室	30	託児室	－

令和５年度主要事業：夏休み子ども体験教室、子ども収穫体験講座、成人体験講座、ＳＤＧｓ自然を楽しむ教室、伝統食の講座、粋生き教室、高年者ＩＣＴ講座、川柳文化センターまつり、川柳音楽会、音楽と文化のまちづくり講座　ほか

〔新田西文化センター〕

開館年月：平成２２年４月

所 在 地：草加市清門三丁目４９番地１

電話番号：９４２－０７７８

ＦＡＸ番号：９４６－１５０８

構造・面積：鉄骨造２階建

延床面積　1,225.48m²

敷地面積　2,136.79m²

・施設内容　（単位：人）

施設名	収容人数	施設名	収容人数
ホール	200	和室	20
第１会議室	24	調理室	24
第２会議室	36	図書コーナー	－
第３会議室	54	託児室	－
実習室	24	準備室	－

令和５年度主要事業：子どもサマーランド、放課後クラブ、県民の日体験事業、謎解きゲーム、家庭教育学級、高年者学級「笑いのつどい」、高年者のびのびサロン、新田西文化センターまつり　ほか

〔新里文化センター〕

開館年月：平成２６年４月

所 在 地：草加市新里町９８３番地

電話番号：９２７－３３６２

ＦＡＸ番号：９２０－１５０４

構造・面積：鉄骨造２階建

延床面積　1,373.48m²

敷地面積　2,373.38m²

・施設内容　（単位：人）

施設名	収容人数	施設名	収容人数
ホール	193	和室	24
第１会議室	24	調理室	30
第２会議室	45	図書・学習室	－
第３会議室	40	託児室	－
実習室	24	準備室	－

令和５年度主要事業：夏休み子ども事業、あそびの達人、教養文化講座、のびのび広場、すくすくクラブ、高年者学級、ＳＫＴはつらつ元気体操教室、新里ニューイヤーフェスタ、新里文化センターまつり　ほか

○博物館類似施設

〔歴史民俗資料館〕

開館年月：昭和５８年１１月

所 在 地：草加市住吉一丁目１１番２９号

電話番号：９２２－０４０２

ＦＡＸ番号：９２２－１１１７

構造・面積：鉄筋コンクリート造２階建

延 床 面 積　696.44 ㎡

敷 地 面 積　762.00 ㎡

資料収蔵数　3,370 点（令和４年度末）

来館者数の推移

年度	人　数
R２	6,851 人
R３	9,651 人
R４	11,997 人

※R2 はコロナ禍による閉館日あり

令和５年度企画展示：「端午の節句展」、「収蔵資料展 －くらしのうつりかわり－」、「こどもたぬき絵作品展」、「1923.9.1－関東大震災と草加－」、「追憶の豊田三郎」、「風景地でたどる『おくのほそ道』」、「桃の節句展」

令和５年度子ども向け体験事業：「たぬきちょうちんを作ろう」、「七夕かざりを作ろう」、「土器コースター作り」、「竹風車作り」、「竹みずでっぽう作り」、「藍染めハンカチ作り」、「昔の道具を使ってみよう」、「まが玉作り」、「和凧作り」、「昔遊び大会」、「おひなさまを作ろう！」、「草加せんべい手焼き体験」

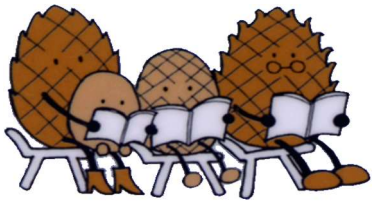
郷土の歴史資料や民俗資料などを収集・保管、調査・研究、展示・公開することにより、教育・学術・文化の発展に寄与することを目的とし、昭和５８年１１月に開館しました。

建物は、大正１５年（１９２６）に県下初の鉄筋コンクリート造校舎として建設された草加小学校西校舎を改修したものです。耐震・耐火に優れ、また、屋上にドッジボールなどをして遊べるスペースが設けられているなど、建設当時としては大変近代的な建造物でした。

平成２０年１０月には、「造形の規範となっている」建造物であることが認められ、国の登録有形文化財に登録となりました。

令和元年１１月１３日には来館者３０万人を達成し、令和４年度末現在の累計来館者数は、３３万４，２４５人となりました。

草加市立中央図書館



開館年月：平成１２年４月１日
所 在 地：草加市松原一丁目１番９号
電話番号：９４６－３０００
ＦＡＸ番号：９４４－３８００
構造・面積：鉄骨・鉄筋コンクリート造地上５階建　専有面積4,803.54㎡

１階　ブックポスト　　２階　事務室、ボランティア室、集会室、閉架書庫
３階　展示ギャラリー、一般室　　４階　児童室、おはなし室、多目的ホール
※　その他　屋上庭園約1,000㎡を有する

【令和５年度　図書館運営方針】

中央図書館は、本市における知の拠点として、市民の生涯に渡る自主的な学習活動を支え促進するとともに、事業計画に掲げる６つの事業を柱として個々の取組を利用者の安全に配慮して推進します。また、学校や関係諸機関、読書に携わる市民ボランティアと連携して、子どもの発達段階や状況に応じた取組により、子どもと本が出会う機会を創出するとともに、「草加市子ども読書活動推進計画」や誰もが使いやすい読書環境の整備を積極的に推進します。また、現行計画の成果や課題を踏まえ、「第二次草加市子ども読書活動推進計画」の策定を進めます。

中央図書館が提供するサービスを積極的に情報発信することにより、市民が読書に親しむ機会を増やします。

市民ニーズや社会環境の変化に合わせた図書館サービスの検証や見直し等の結果を踏まえ、デジタル社会に対応した図書館電算システムの更新等に取り組みます。

【令和５年度　実施内容】

令和５年度図書館運営方針を踏まえ、次のとおり図書館を運営してまいります。

1　公共図書館の役割を果たし、子ども読書活動を推進するため、児童書に重点を置いた魅力ある蔵書を整備します。公民館図書室等を結ぶ図書館ネットワークや図書館サービスの利用方法を周知し、利用者や図書館資料の貸出数を増やします。

2　『おくのほそ道』やドナルド・キーン等草加にゆかりのある資料の収集に努め、郷土資料の充実を図り、資料の紹介を行います。

3　市民の生活課題や身近な調べ物の相談窓口となるレファレンスサービスを充実し、オンラインデータベースや持込み端末利用席を提供することにより、利用者自身による情報の検索や課題解決を支援します。

4　電子図書館の充実を図り、視覚障がい者等に音声読み上げや文字拡大機能付きの電子書籍を提供するとともに図書館に来館が難しい方の利用促進を図ります。

5　学校や関係諸機関、読書に携わる市民ボランティア、外部団体と連携し、おはなし会等の発達段階に応じた様々な取組により、子どもと本と出会う機会を創出します。

6　施設・設備の維持管理・修繕を適切に行い、かつ地球環境に配慮した適切な室温管理や換気を徹底することで、快適な利用環境を提供するとともに、省エネや経費節減に努めます。

【令和４年度利用状況】

１　入館者数・登録者数　（単位：人）

開館日数	入館者数			登録者数			
	一般室	児童室	合計	一般	学生	児童	合計
303 日	296,374	68,148	364,522	33,837	8,003	10,551	52,391

※個人情報の適正な管理を行うため、令和２年２月１日から
個人利用カードの有効期間を交付の日から５年としました。

２　場所別・資料種別蔵書数　（単位：点）

区分	図書			雑誌	ＡＶ資料					電子書籍	合計
	一般書	児童書	小計		ＣＤ	カセット	ＶＨＳ	ＤＶＤ	小計		
中央図書館	384,359	79,123	463,482	13,941	9,392	2	55	2,043	11,492	－	488,915
公民館・文化センター	18,607	20,602	39,209	178	－	－	－	－	－	－	39,387
地域開放型図書室・サービスコーナー	12,977	65,150	78,127	－	－	－	－	－	－	－	78,127
草加市電子図書館	－	－	－	－	－	－	－	－	－	6,751	6,751
合　計	415,943	164,875	580,818	14,119	9,392	2	55	2,043	11,492	6,751	613,180

３　貸出数　（単位：点）

中央図書館					公民館・文化センター	地域開放型図書室	サービスコーナー	草加市電子図書館（電子書籍）	合計
一般書	児童書	雑誌	ＡＶ資料	計					
427,744	210,925	21,289	20,936	680,894	123,215	14,977	145,107	20,937	985,130

４　館内設備等利用状況　（単位：件）

区分	指定席	高年者優先席	持込み端末利用席（Wi-Fi 席）	拡大読書器利用席	インターネット用パソコン利用席	予約		リクエスト
						図書・雑誌ＡＶ資料	電子書籍	
利用件数	8,856	732	5,924	2	1,887	163,369	6,986	8,038

草加市子ども読書活動推進計画（平成３０年度～令和５年度）の概要

子どもの読書活動は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものであり、社会全体で積極的にそのための環境の整備を推進していくことは極めて重要です。草加市では、各主体が個別に事業を進めるのではなく、総合的かつ計画的に推進するために「草加市子ども読書活動推進計画」を策定しました。

施策の体系

基本理念	草加で育つすべての子どもたちが、 いつまでも心に残る本との出会いを通して、 「生きる力」を身に付けることを目指します。

施策の展開

基本方針１
家庭・地域・学校において、子どもが読書に親しむ環境を充実させます。

施策１－１
家庭及び地域における読書の機会の充実
【主な取組】
◇読み聞かせの機会の充実
◇読み聞かせの技能向上の支援
◇家庭における読み聞かせの支援や読書の大切さの啓発
◇子どもの読書活動に関わる施設、団体、地域文庫等への貸出支援
◇中央図書館、サービスコーナー、公民館・文化センター、児童館・児童センター、放課後児童クラブ等の蔵書及び施設の整備
◇読書が嫌いな子どもへ「読書の楽しさ」を働きかけ
◇電子書籍への対応に関する検討

施策１－２
学校における読書の機会の充実
【主な取組】
◇学校図書館の環境の充実
◇読書をする時間の確実な確保
◇各種研修の充実
◇調べ学習に対する連携
◇中学生・高校生に対する読書活動推進の強化

基本方針２
子どもの読書活動に関する啓発・広報を推進します。

施策２
「子ども読書の日」「読書週間」を中心とした読書の啓発の促進
【主な取組】
◇「子ども読書の日」「読書週間」の推進
◇子どもの読書推進に関する情報の通年発信

基本方針３
子どもが読書に親しむための推進体制を構築します。

施策３－１
関係者間の情報の共有化と図書館ネットワークの充実
【主な取組】
◇情報共有の充実
◇図書館ネットワークの充実

施策３－２
市民ボランティア・地域との連携の推進
【主な取組】
◇市民ボランティア・地域との連携による、読書の機会の創出
◇障がいのある子ども、日本語の不自由な子どもに対し、読書の機会を創出

成果指標

	(H29 実績値)	(R3 実績値)	(R5 実績値)	(R5 目標値)
① 読書が「好き」「どちらかと言えば好き」の回答を合わせた比率	子ども：８２％ →	８２％ →	８０％ →	９０％
	保護者：８０％ →	７９％ →	７８％ →	８０％
② １か月に読む本が「０冊」の回答率（不読率）	子ども：１５％ →	１３％ →	２３％ →	１０％以下
	保護者：４３％ →	４６％ →	４８％ →	３３％以下
③ 「読んでよかった本がある」の回答率	子ども：６３％ →	８３％ →	８８％ →	７０％

令和４年度『ビブリオバトル・草加の陣』を実施しました

１　目的

市内の小学生・中学生の参加により、感動した本や素晴らしいと実感した本を互いに薦め合い、読書の楽しさを啓発し合うビブリオバトルを実施し、子どもたちの発表力を高め合いながら読書活動の推進を図りました。

２　主催

草加市立中央図書館、図書館・文化を見守る会

３　対象

⑴　小学校中学年の部：小学校３・４年生を対象

⑵　小学校高学年・中学生の部：小学校５・６年生及び中学生を対象

４　発表者

令和４年度の草加っ子生き生きプラン「読書活動推進プラン」研究委嘱校

栄小、松原小、栄中、谷塚小、氷川小、谷塚中　計６校の児童・生徒１０人

５　実施方法

中央図書館が、出場校の児童・生徒の発表を事前撮影し編集した映像を、「草加市子ども読書活動推進研修会（令和５年２月１６日開催、指導課主催事業）」に参加する教員に視聴していただきチャンプ本を決定しました。

６　チャンプ本の決定方法

令和４年度「ビブリオバトル・草加の陣」の動画を研修会に参加する教員が視聴し、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準として、出場校以外の小中学校教員（各校１票）が投票し、最も多く票を集めたものを「チャンプ本」に決定しました。

⑴　小学校中学年の部

書　籍　：　ピンチ！！でもそれはチャンスだ！

著　者　：　大野　正人／著

出版社　：　高橋書店

⑵　小学校高学年・中学生の部

書　籍　：　大正浪漫

著　者　：　ＮＡＴＳＵＭＩ／著

出版社　：　双葉社

赤ちゃんと保護者を対象とした『家庭向け読み聞かせ講習会』を開催しました

子育て経験のある『読書ボランティア連絡会』の皆さんの協力により、０歳から１歳の赤ちゃんに絵本を手渡し、赤ちゃんと保護者に、絵本の読み聞かせやわらべうたなどで楽しいひと時を提供しました。家庭での読書につなげていただけるように、年齢に合った絵本のブックリストをお配りしました。

（参加者：令和４年５月　８組１６人、令和５年２月　８組２０人）